

キャリア 高等学校版

& 就職支援

発行



キャリア教育支援協議会



大学新聞社

向寒号 2025 VOL. 80

[発行] 11月28日金

★「高企連携」News & Topics	
北海道	保護者向けガイド etc. 2
東北	住民の移動を支える etc. 3
関東・首都圏	ジョブキャンプ etc. 4
東海・北陸	進路イベントの効力 etc. 5
近畿・中国・四国	警備業界の仕事 etc. 6
九州・沖縄	エコデンレース全国大会 etc. 7
グローバル	イタリアリポート vol.2 8

高校の先生方との
連携による紙面編集

就職支援

就職ジャーナル

『キャリア&就職支援ジャーナル[高等学校版]』は高校の先生方と民間企業・行政機関、および大学・短期大学・専門学校等を結びつけるフリーペーパーです。

Career & Job-hunting activities Times for High School teachers

続騰する就職内定率、求人倍率は遂に3.94倍[9月末現在]と4倍をうかがう勢い

高校新卒就職志望者の採用選考が解禁されてから2カ月間以上が経過した。内定率は高水準を維持しており、「売り手市場」が見て取れる。都市部を中心に全国的な若手の労働力不足は深刻だ。内定率の推移や求人状況を概観しながら、高校新卒者に対して期待感を高める企業の狙いを分析する。

求人数は増加も求職者数は減少
内定率は高水準の63.3%

厚生労働省は11月14日、「令和7年度『高校・中学新卒者のハローワーク求人に係る求人・求職・就職内定状況』取りまとめ(9月末現在)」を公表した。

発表によれば、高校新卒就職希望者の就職内定率は、前年同期比0.1%増の63.3%だった。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大による影響によるものと考えられる大きな落ち込みがあったが、令和4年3月卒の62.0%で底を打ったあと、4年連続で上昇し続けており、着実に新型コロナ禍の影響からの脱却に向かっていると言える。

同時期における内定率は、平成29年3月卒から現在に至るまで毎年6割を越えるようになった。内定率と求人倍率は比例しており、「景気の良さ」が早期の内定率の高さにつながっているのだろう。しかし、日経平均株価などといった数値上では、いわゆる“好景気”が一面的に喧伝されるが、物価上昇や少子高齢化などの複合的な要因によって実生活への実感と乖離する「実感なき景気回復」

の状態にあるという点には注意が必要だろう。

地域別に高校新卒予定者の就職内定率を見ていこう。就職内定率が7割を越えたのは、北陸(富山、石川、福井)の78.1%と東海(岐阜、静岡、愛知、三重)の72.5%だった。9月時点での就職内定率が高かった北陸と東海は、いずれも製造業が盛んな地域であり、「北陸工業地域」や「中京工業地帯」「東海工業地域」を構成する。地元に安定した雇用と就職市場があるという点は、就職を希望する高校生にとって心強いに違いない。求人倍率を見ても、東海・北陸の7県のうち5県で4倍を越えており、最も高いのは愛知県の4.8倍で、最も低い三重県でも3.05倍だった。

深刻化する各業界の人手不足 2024年問題から2030年問題へ

全国の求人状況はどうか。令和8年3月卒業予定者に対する求人数は、前年同期比で0.2%増加して48万3,080人。一方、求職者数は前年同期と比べて0.5%減少しており、12万2,737人だった。全国的に人手不足の厳しさが露呈する結果となった。

各産業における高校新卒(予定)者に対する求人状況を見していくと、それぞれの業界を取り巻く状況をつかむことができるだろう。最も多くの人材を募集しているのは「製造業」で、その求人数は構成する23産業を合算した14万9,657人。前年同期と比較して1,448人減少した。以下、「建設業」が9万368人(前年同期比3.4%増)、「卸売業、小売業」が5万8,617人(同0.1%減)、「医療、福祉」が4万540人(同4.3%減)、「運輸業、郵便業」3万6,220人(同3.9%増)、「宿泊業、サービス業」が2万4,673人(同3%減)などと続いた。

いわゆる“2024年問題”は、トラックドライバーに対する長時間労働の是正など業界全体への働き方改革によって「物が運べなくなる」事態に陥り、生活に多大な影響が出るとして、大きく取り上げられた。しかし実際のところは、再配達機会の抑制や多様なパートナーシップによる連携・コラボレーション、また最新テクノロジーを押し出した物流DXの推進などが奏功し、当初懸念されたほどの大きな混乱や影響は生じなかつたとされている。

とはいっても、物流業界を取り巻く環境や課題が解決したことは言い難い。総務省「労働力調査(令和7年10月分)」によると、運輸業・

郵便業就業者の40.5%が「50歳以上の男性」だった。多くの高齢ドライバーが引退すると考えられる令和12(2030)年以降、ドライバーの不足がより深刻化すると懸念される。

公益社団法人全日本トラック協会(東京都新宿区)の「物流の2024年問題対応状況調査結果」によれば、ドライバーの確保状況について「不足している」と回答した事業者が62.3%に上り、そのうち63.8%がドライバー不足への対応状況について「求人情報の提出等積極的な採用活動」と回答した。運輸業や郵便業の求人数自体が前年同期比1,355人増となっており、要因の一つと言えそうだ。

求人倍率は過去最高の3.94倍
東京都は衝撃の「14.86倍」

求人倍率を見ると、いまが“売り手市場”だとすぐに分かる。求人倍率は3.94倍(同0.03%増上昇)だった。日本が好景気に沸いた「バブル経済期(昭和61年~平成3年)」の最高値である3.27倍を越えており、高水準が続いている。

都道府県別に求人倍率の状況を確認すると、最も高い東京都は14.86倍(同0.36%増)、次いで大阪府は8.56倍(同0.7%増)、京都府は5.09倍(同0.33%増)で、倍率がいずれも上昇していることが分かった。東京都でいえば、就職志望の高校生徒一人に対して、14.86社が殺到している状況になっている。これでは思うように人材は確保できず、人手不足解消とはなかなかいかないだろう。

9月時点での高校新卒者の求人倍率は年々上昇しており、4年連続で3倍を越えた。これには、もちろん、人手不足以外の理由も潜んでいそうだ。

高校新卒者を採用し早期



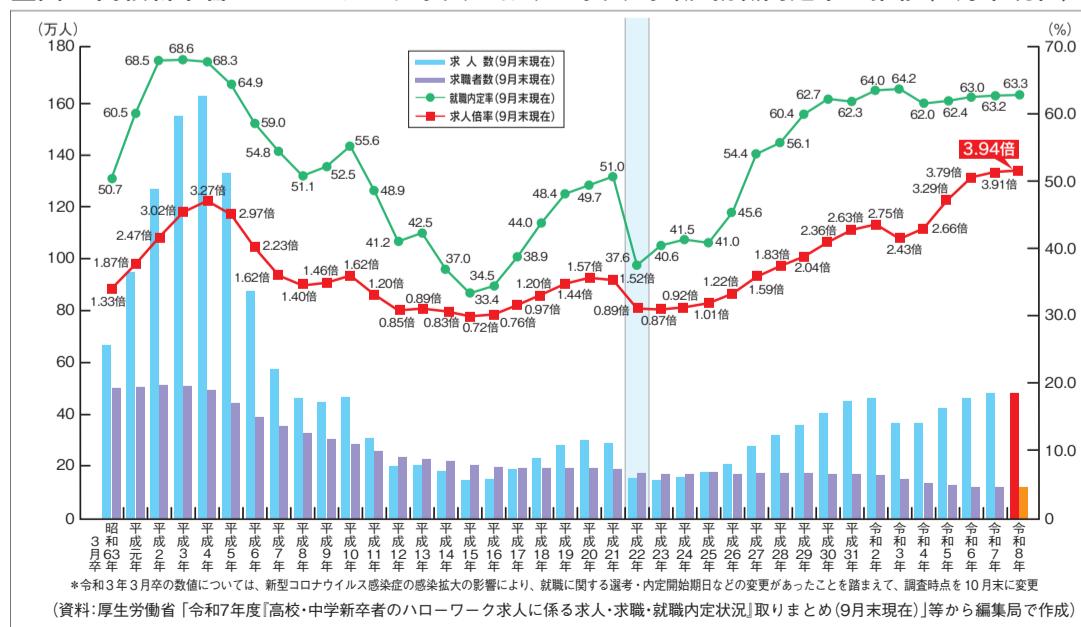
から育成することで、企業風土に合った人材となることが期待できる。また、高校新卒者の特徴の一つに、内定承諾率の高さがある。高校生の就職活動は大学生のものと大きく異なり、学業への影響を極力排除し、かつ公正な選考を保つため原則として“一人一社制”的下で進められる。そのため生徒は、就職活動中でも学業を優先でき、教員から手厚いフォローが受けられる。また、内定辞退が極めて少ないため、企業は採用活動の見通しを立てやすくなり、安定した採用活動につながることが利点となっている。

人手不足の解消と共に若手人材を早くから育成することができる。年齢構成の偏りによる人手不足を課題とする企業にとって、新規卒業者を中心とする若手人材の採用は組織の若返りを図るチャンスと捉えられるだろう。

採用活動を契機に地元の学校と関係を深め、地域密着型の企業活動につなげたいと考える企業もあるようだ。学校や教員間のネットワークを通して円滑な採用活動を行うだけではなく、地域に根ざす会社として幅広く企業活動を展開したい企業にとって、高校新卒者に対する採用活動は地域社会との距離を縮める好機となり得るだろう。

高校新卒者を求める流れは、より一層強まると考えられる。企業は、若手人材が持つフレッシュさや吸収力の高さに期待していることが少なくない。素直な気持ちを持ちながら、学校で学んだことを活かせば、会社の戦力として活躍できるに違いない。

■図1 高校新卒者のハローワーク求人における求人・求職・就職内定率の推移(9月末現在)





保護者向けガイダンスを開催 就職後も企業との関係構築を深化

北海道滝川工業高等学校（北海道滝川市、馬道淳一校長）は「誠意・創意・熱意」を校訓に掲げ、地域社会に貢献できる人材を輩出している。進路指導部長の別当屋敷稔博教諭を訪ね、進路行事の特徴や地元企業との垣根を低くするための工夫などお話をうかがった。

●将来を見据えた体験的な学び

北海道滝川工業高等学校は、令和6年に創立100周年を迎えた伝統ある学校だ。「電子機械科」「電気科」を設置し、良識と技能を備えた工業人を育成する。

電子機械科は、ものづくりに必要な知識や技能を習



別当屋敷
稔博
教諭

得すると共に機械技術の発展に対応できる知見と実践力を習得した技術者を養成する。電気科は、電力業界や電子、コンピュータ関連分野での活躍を見据えて必要な知識や技術を学ぶ。

同校では、例年7割から9割の生徒が卒業後に就職し、在学中に培った工業系の専門知識を活かして、道内・外の幅広い産業分野で活躍している。

●保護者対象の進路ガイダンス

進路に対する生徒の意識

づけを行うため、滝川工業高校では、自治体主催の合同説明会や地元企業を知るためのイベント、インターナーシップの機会を学年ごとに設けている。

また、「保護者向け進路ガイダンス」を開催し、生徒だけではなく保護者に対しても進路について考える機会を提供。同ガイダンスには、講師として道内の企業に勤める先輩卒業生を招き、業務内容はもちろん、在学当時の話も聞く機会が用意されている。卒業生に対する質問などで盛り上がるのだという。

年間の学校行事予定と合わせて各学年の進路行事と

希望進路を実現するための行動指針を示した「進路シラバス」を作成し、ウェブサイト上に公開している。学校が立案した進路計画を、生徒だけではなく保護者も確認できるのが良いと評判だ。

●学校と企業の垣根を低くする

就職後につまずく卒業生や、実際に採用した企業に

対して、困りごとや悩みがあ

れば、退職に至る前に学

校に相談に来て欲しいと強

調する。

以前、同校の生徒を採用した企業の人事・採用担当者から、欠勤の多さなどの相談を受けたことがあった。別当屋敷稔博教諭は、その相談から数ヶ月後に卒業生と上司が一緒に学校に

来た時の様子について「卒

業生の顔色は良く、イキイ

キとした社会人の顔つきに

変わっていたのが印象的でした」と、振り返る。

別当屋敷教諭は、地元の人手不足などの課題やニーズに応えたいとして、企業や自治体の結びつきを重視しており、特に企業と学校間の垣根を低くできないかと模索中だという。門戸を広げようと、オンラインで来校予約を受けつける「北海道滝川工業高等学校進路関係来校予約フォーム」を同校の公式ウェブサイトに導入し、来校に至るまでのハードルを下げるなどの工夫を重ねている。

別当屋敷教諭は、自校の生徒には実習や体験的な授業が多いという工業高校ならではの強みがあるため、「教わったことへの吸収力の高さを活かして、会社で戦力になって欲しい」と、企業の人材育成に卒業後も協力する姿勢を見せた。

備工事に対するニーズが高まっており、安定して長く働くことができるだろう。

●技術を着実に身につける

弘栄電気社は、未経験者の入社を歓迎している。入社から3年未満の比較的の経験がまだそれほど長くはない若手社員は、社内の研修

とは別に元請会社でより専門的な技術指導を受けられる仕組みがあるのだという。元請会社の日本電設工業株式会社（本社東京・台東区）は、鉄道電気設備や鉄道輸送の近代化を推進し、全国の新幹線建設工事などを第一線で支えてきた会社だ。ここで技術指導を受けることで基礎知識や高い技能が習得でき、確実なスキルアップを図ることができる。

また同社では、従業員が持つ高い技術力を活かした仕事につなげるため、働く



夜間作業に入る前はミーティングを行い安全第一に作業を進める

上でのモチベーションを保つべく二つの理念を重んじている。

まずは、全従業員の命を守るための万全な「安全対策」に取り組むこと。そしてもう一つは、「働きやすい環境づくり」を行うことだという。保守的な考えに拘泥することなく、良いものを作ることに重点を置き、新たな事業につなげていくのが弘栄電気流だ。やりかいと共に地域社会に貢献するという誇りを胸に働くことができるのが魅力だろう。優れた技術力を継承しながら「社会や一緒に働く人に責任を果たす企業」を目指していく。



鉄道インフラで地域社会に貢献 技術を身につけてスキルアップ

有限会社弘栄電気（本社・北海道小樽市、浅利孝雄代表取締役）は、東北地方や北海道内の在来線、また北海道新幹線で使用する電車線の架線、メンテナンスを主幹事業として、地域社会の日常生活を支えている。従業員の働きやすさやスキルアップを図る同社に迫る。

●鉄道インフラを支える仕事

有限会社弘栄電気は、新幹線電気設備工事や架線工事、建植工事を行い、主に北海道旅客鉄道株式会社（本社・札幌市、JR北海道）や東日本旅客鉄道株式会社（本社東京・渋谷区、JR東日本）の電車架線工事やメンテナンス業務を担ってい



架線工事やメンテナンスを通して地域住民の生活を守る

る。創業当初から札幌市営地下鉄の駅電気板新設やケーブル架線工事などに携わり、道内にとどまらず東北地方や関東地方でも業務実績を誇る。鉄道の大動脈とも言える電力の安定供給に貢献し、地域住民の平穏な暮らしを支えている。

主な業務の一つである架線工事は、最終電車後の深夜帯に行われるが多く、通電停止時間内に高所作業車に乗って作業する。

同社ではより安全で効率的な施工を行うため、最新の軌陸車を投入した鉄道電

気工事における機械化施工を推進している。軌陸車は、道路はもちろん、線路上を走行することができる特殊車両で、一般道からそのまま線路に進入して作業することが可能だ。線路内の点検や保守作業を行う上で絶対に欠かすことができない存在だ。

平成24（2012）年6月、北海道では北海道新幹線の新函館北斗駅から札幌駅間の線路延長工事が認可され、現在も工事が継続中だ。軌を一にするように、同社も新幹線開通に向けて将来性の大きな仕事を進めている。道内では新幹線の延伸が決まったことで、従来以上に新幹線に関する電気設

備工事に対するニーズが高まっており、安定して長く働くことができるだろう。

●技術を着実に身につける

弘栄電気社は、未経験者の入社を歓迎している。入社から3年未満の比較的の経験がまだそれほど長くはない若手社員は、社内の研修とは別に元請会社でより専門的な技術指導を受けられる仕組みがあるのだという。元請会社の日本電設工業株式会社（本社東京・台東区）は、鉄道電気設備や鉄道輸送の近代化を推進し、全国の新幹線建設工事などを第一線で支えてきた会社だ。ここで技術指導を受けることで基礎知識や高い技能が習得でき、確実なスキルアップを図ることができる。

また同社では、従業員が持つ高い技術力を活かした仕事につなげるため、働く

NKグループ

やるなら とことん おもしろく

●基幹事業 携帯ショップ、飲食店、雑貨・アパレルショップ運営など
●設立 2006年(平成18年)
●資本金 50,000,000円
●従業員数 129人

会社の強み・社風

NKグループは「やるなら とことん おもしろく」を合言葉に、挑戦を楽しむ風土と仲間を大切にする文化がな事業の中で個性を活かすいた会社です。年齢や役職に関係なく、多様な経験を見出しやすく、多様なチャレンジを提供します。

TEL 080-0803 北海道帯広市東3条南8丁目1-1 NKビル
TEL 0155-27-6888
URL https://nkinter.co.jp

株式会社ENEOSウイング 北海道支店

北海道の物流を支える

●基幹事業 石油製品・自動車用品・保険の販売、オートリース・車検整備
●設立 1951年(昭和26年)
●資本金 1億円
●従業員数 2,094人(アルバイト含め5,180人)

会社の強み・社風

当社はENEOS株式会社のグループ会社として、トラックステーション(TS)を中心とした運送会社向けに明るく、楽しく安全な運送環境を提供しています。「Hokkaido Standard」を合言葉として、より良いサービスを提供します。

TEL 060-0001 札幌市中央区北1条西3-3 札幌MNビル4F
TEL 011-804-3366
URL https://www.eneos-wing.co.jp

株式会社ノールテック

北海道の電気を守る

●基幹事業 送電線の建設(基礎、鉄塔組立、架線)・保守
●設立 1998年(平成10年)
●資本金 37,000,000円
●従業員数 37人

会社の強み・社風

送電線の建設・保守を行うことで、電気のある生活を支えます。景気動向に左右されない安定感が魅力です。研修も充実。技術技能また、入社後から作業の向上や資格取得による環境を整えています。

TEL 007-0880 札幌市東区丘珠町524-105
TEL 011-789-8633
URL https://www.nordtec.co.jp

**高校生対象添削教材
書いて考えるキャリア**

キャリア教育の視点から添削指導

国語力・文章力の向上を促進するための講評に加え、キャリア教育の視点に立ったアドバイスを行うことで、進路選択のミスマッチを未然に防ぐことをねらっています。

*本教材は有料でご案内いたします。添削の有無や字数によって金額が変動するため、高校内での実施を希望する場合にはあらかじめお問い合わせください。

お問い合わせ ライセンスアカデミー 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1706

**高校生対象添削教材
書いて考える進路**

大学進学希望者の試験対策に有効

生徒に身近な題材で、かつ300字という少ない字数から始めることができるため、文章を書くことが苦手な生徒であっても抵抗感なくスタートさせることができます。

*本教材は有料でご案内いたします。添削の有無や字数によって金額が変動するため、高校内での実施を希望する場合にはあらかじめお問い合わせください。

お問い合わせ ライセンスアカデミー 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1706

東北

地域住民の移動を支える 秋田労働局 高卒新卒者内定状況

福島交通
株式会社

“県民の足”として頼れる大きな存在 技術を着実に修得できる教育体制

地域の交通機能を担い、県民はもちろん、来訪する観光客の地域の移動を支える福島交通株式会社（本社福島市、武藤泰典代表取締役社長）。交通の便が良い「中通り」地域を主なエリアに、確かな技術とサービスに寄せられる信頼は厚い。事業内容や教育制度に注目する。

●地域の暮らしと健康に貢献

福島交通株式会社は、「県民の足」として「くらし」や「たび」を創造する企業を目指し、地方鉄道・乗合バス・貸切バス事業を展開している。主な営業エリアは、東北自動車道や東北新幹線が通る福島県中央部の「中通り」。地域住民はもち

生まれ育った地元で従事できることも魅力の一つ

ろん、観光客にとっても欠かせない存在だ。

具体的な事業内容を見ていくと、地方鉄道事業では福島駅と飯坂温泉（福島市）を結び、「いい電」と親しまれる「飯坂電車」を運行。乗合バス事業では路線バスや高速バス、貸切バス事業では貸切バスを運行する。バス運転士として勤務する従業員やバスの整備・運行日程を管理することも重要な業務の一つだ。

同社で働くやりがいの一つは、移動手段として人々の生活に携わることで、地

域・社会への貢献ができることだろう。実際に、バスや電車を利用した地域住民から感謝の言葉を直接耳にすることも多く、地域社会を支えているという実感を持つことができるという。

●充実の教育制度で技術を磨く

同社が軸とするインフラ事業では、利用客に安心・安全を提供することが最重要だ。大きな責任を伴う集中力が求められる業務ではあるが、充実した教育制度等を導入し、従業員が安心して働くことのできる環境を整えている。

バス運転士の教育制度では、入社後6日間にわたって事業用自動車の安全運転

に関する基本的事項の理解を促す「本社教育」を実施する。会社概要や心構えに関する説明、接客接遇講習はもちろん、一利用客として同社のバスに乗車する機会も設けられる。

その後実施される「車両構造教育」では、実際の車両を前に車内装置や車両点検項目の説明、車両設備操作訓練やタイヤチェーン着脱訓練を実施し、日常点検を着実に実行できるようしていく。各現場に配属後は、実技訓練が行われる。車庫内研修と7~45日間の路線研修を通じてバス運転士としての技術を着実に磨いていくことが可能だ。

バスの運転をするために必要な第二種大型自動車免許の取得に向けた支援制度が展開されているのも心強い。未取得の場合には、総合職や車両整備職として勤

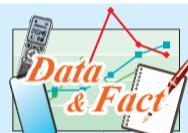


務しながら免許取得を目指せるといい、費用は全額会社が負担。バックアップ体制が整っている点も魅力の一つだろう。

同社が社員や未来ある若者に求めるのは、前向きに頑張る姿勢や福島県への愛着を持っていることだ。日常生活に欠かせない交通手段として多くの人々に利用されるからこそ、安心・安全を提供するための気概が求められ、地域を盛り上げる存在としての活躍が期待されている。同社は、今後も地域住民の足として「安心・安全輸送」の使命を果たしていく。



生まれ育った地元で従事できることも魅力の一つ



高校新卒就職希望者の県内就職内定率 統計開始以来、初の6割超え！ 秋田労働局

秋田労働局は11月4日、9月末現在における「令和8年3月新規高校卒業者職業紹介状況」を公表した。

発表によると、秋田県内で令和8年3月に高校卒業予定の生徒は6,695人（対前年同月比285人減）で、就職希望者数は21.9%（同6.5人減）に当たる1,467人（同102人減）だった。そのうち「県内就職希望者数」は1,063人（同136

人減）の72.5%で、就職希望者の約7割が秋田県内での就職を希望していることが分かった。

また、「就職内定・決定者数」は973人（同5人増）で、「就職内定・決定率」は9月末現在では過去最高となる66.3%（同4.6%増）を記録した。とりわけ県内企業内定者は673人（同40人減）、「県内就職内定・決定率」は、これまた同数値の63.3%（同3.8%増）となり、統計開始以来、同期では初めて6割を上回った。

この背景にある要因の一つは、県内企業の採用意欲の高まりだろう。

「県内求人倍率」は令和7年3月卒の3.97倍だったものが4.24倍となっており、就職意向のある高校生一人に対して県内企業の4社以上が殺到する、いわゆる“超・売り手市場”的状況になったままだ。

秋田県内では昨今、生産年齢人口の減少や若年層の転出超過などを背景に、人手不足が深刻となっている。帝国データバンク秋田支店（秋田市）が4月に県内企業194社を対象に実施した調査の結果からは、53.1%の企業が正社員の不足を実感していることが明らかになった。こうした状況の中、「早い段階で優秀な若手人材を確保したい」という企業の意向が強

まるのはごく自然だろう。

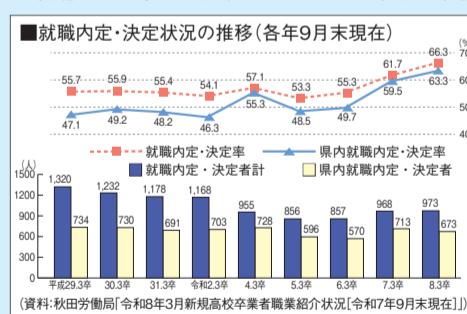
もう一つの要因として、秋田県内の各自治体で、早期のキャリア形成に資する取り組みが行われている点にも目を向ける必要があるだろう。例えば、湯沢市の雄勝地域振興局は令和7年2月、高校2年次を対象とする企業博覧会「湯沢雄勝☆みらいデザインU-17DX」を開催した。

これは、林業、建設業、製造業、そのほかさまざまな業種で働く社会人の先輩から、各企業の強みや地域で働く意義を直面聞く場を設けることで、視野を広げることを目的とするもの。参加した生徒からは「実際に働く時にどんな事をするのか、どんな雰囲気なのかなど具体的でわかりやすく知ることができ、将来に少し見通しが持てた」「全然地元で働くつもりはなかっ

たが、少し地元も良いと思えた」などの声が寄せられており、幅広い進路選択の一助となっているようだ。

また、秋田地域振興局では毎年冬に「高校2年生向け秋田地域企業ガイダンス」を開催している。90社程度の県内企業がブースを設けて自社紹介を行いういイベントで、高校生の地元就職促進と定着を図ることが狙いの一つとしてある。

高校生の就職活動は現在、いくつかの例外を除いて、全国的に7月1日以降に求人票公開、9月16日以降に選考開始という日程が定められている。2年次3学期という早い段階から地域で働く魅力にふれ、広い視点で進路を考える毎年の取り組みも奏功したのだろう、9月末時点の内定率上昇を後押ししたとも言えそうだ。



かんばれ！青森県・岩手県・秋田県の高校生

青森県・岩手県・秋田県のみなさんが「進路選択」や「就職」を考える時に役立つ情報が満載！就職までのスケジュールや面接、小論文・作文試験対策など、「間違いない進路選択」の実現をサポートします。

好評既刊（2026年度版）

選手たちが語る！進学・就職成功体験談

高校生を全力で応援企業インフォメーション

求人票チェックシート

お問い合わせ ライセンスアカデミー 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24 TEL 03-5925-1656

協和運輸倉庫株式会社

空間と物流のクロスロード

会社情報

- 基幹事業 倉庫サービス、物流サービス、人材派遣、情報システム
- 設立 1962年（昭和37年）
- 資本 1億円
- 従業員数 153人（令和7年10月現在）

会社の強み・社風

宮城県を中心とした倉庫管理・流通加工や、東日本エリアへ物流サービスを展開している会社です。安全でスムーズな輸送を実現しています。単にモノを運ぶだけでなく、安心・保管し運ぶ物流から、心の商品管理、環境によりモノの価値を高めやすい物流を提供する物流へ対応します。

〒983-0036 仙台市宮城野区苦竹3-6-10
TEL 022-237-7311
URL https://www.kyowa-unyu-soko.co.jp/

トヨタ自動車東日本株式会社

東北から世界へ

会社情報

- 基幹事業 トヨタ車の企画・研究開発・生産
- 設立 2012年（平成24年）
- 資本 68億5,000万円
- 従業員数 約7,000人（令和7年4月1日現在）

会社の強み・社風

平成24年に東北を中心とした九州に次ぐトヨタ国内第三の拠点とするために誕生した当社は、コンバクトカーボリューションの専門会社です。東北を基盤に地域と一体となりながら、高い技能と技術力をもって東北のモノづくりの力をグローバルに発展。新たなクルマづくりを実現しています。

〒981-3609 宮城県黒川郡大衡村中央平1
TEL 022-765-6000
URL https://www.toyota-ej.co.jp/

株式会社ユアテック

Tec to the Future

会社情報

- 基幹事業 電気設備工事、空調管設備工事、電力設備工事、再生可能エネルギー関連工事など
- 設立 1944年（昭和19年）
- 資本 78億390万円
- 従業員数 3,811人

会社の強み・社風

当社は、東北・新潟・関東圏で社会を支える総合設備エンジニアリング企業です。電気というライフラインを守る「誇りと使命」、「Tec to the Future」を持ち、建築物の各種設備工事を得意とし、当社はこれにより快適な環境を実現しています。

〒983-8622 仙台市宮城野区福岡4-1-1
TEL 022-296-2111
URL https://www.yurtec.co.jp/

山形郵便輸送株式会社

運んでいるのはお客さまのまごころ。

会社情報

- 基幹事業 貨物自動車運送事業、貨物自動車利用運送など
- 設立 1932年（昭和7年）
- 資本 20,000,000円
- 従業員数 84人

会社の強み・社風

私たち、手紙などの郵便物や山形の特産品を含む「郵便小包」などを運ぶ仕事を通じて日本の経済を支えています。輸送で山形の特産物未経験でも安心してお任せください。

〒990-2453 山形市若宮1-5-7
TEL 023-643-0015
URL https://yy-transport.co.jp/

関東・首都圏

東京都立
五日市
高等学校

生徒一人ひとりの希望進路の実現をサポート 企業・公務員の両方に対応する手厚い就職支援

昭和23(1948)年に開校した東京都立五日市高等学校(東京都あきる野市、松崎真理子校長)は、地域や企業と連携した取り組みを積極的に行っているのが特徴だ。進路指導部主任の中村俊佑主幹教諭を訪ね、同校の特徴と共に、手厚い就職支援についてお話をうかがった。

●特色豊かな3コースを設置

本校は東京都の中でも自然豊かなことで知られるあきる野市に校舎を構えています。そのため、1年次の「総合的な探究の時間」ではマス釣り体験や林業体験、自然観察など、地域の特色を活かした探究活動を行っています。

また、2年次からは進学・就職の両方に対応可能な「アドバンスコース」、野外活動実習が豊富に用意されている「アウトドアコース」、地元企業と連携してビジネススキルを育む「マネジメントコース」の3コースに分かれ、生徒の興味・関心に応じた多彩な学びを行っています。



提供しています。

卒業後の進路は、大学・短期大学進学が約3割、専門学校進学が約4割、就職が約3割と、幅広い進路を実現しているのも特徴の一つになっています。

●企業のPR動画を制作

本校では1年次の夏季休暇期間は全員が企業等でインターンシップに取り組む「ジョブキャンプ」を行っています。これは、東京都が主催している都立高校生向けのキャリアイベントで、生徒にとっては就業体験を通して働くことの意義や楽しさにふれられる貴重な機会となっています。

また、2年次の夏季休暇期間は就職希望者に対しては、認定NPO法人育て上げネット(本部東京・立川市)と連携してインターンシップに参加できるプログラムを用意しています。このインターンシップでは、

就業先企業の魅力を1~2分程度の動画にまとめて後日発表するという課題を与えています。企業の人事・採用担当者が自社のPR動画を制作することはよくあります。高校生が企業のPR動画を制作するのは珍しいと思いますので、企業の方からも大変好評をいただいている。

そして3年次に進級すると、就職希望者に対して企業の人事・採用担当者を招いた模擬面接を行います。高校教員ではなく、企業の方が面接官になることで、生徒は本番ながらの緊張感の中、受け答えや所作について的確にアドバイスを得ることができます。

また、近年は企業だけではなく公務員を目指す生徒も増えてきました。そのため、あきる野市の職員や警察・消防・自衛隊で活躍する方を招いて仕事の魅力を語ってもらう機会も積極的に用意しています。今後も外部の方々と連携を図りながら、生徒の希望進路の実現を支援していきます。

ジョブキャンプ 対面型イベント

栃木県立
栃木工業
高等学校

実践的な学びで「工業人」を育成 対面型進路イベントの効用

●地域を支える技術者を育成

栃木県立栃木工業高等学校(栃木市、宇津木禎校長)は、地域社会だけではなく国際社会でも活躍することができる「工業人」の育成に力を入れている。設置学科は「機械」「電気」「電子情報」の三つだ。



リアルイベントが生徒の気持ちを高めていく

●進路ガイダンスで仕事を知る

就職志望者の割合が高い栃木工業高校では就職指導に力を注いでいる。10月22日、2年次の生徒を対象とする「進路ガイダンス」を地元の複合施設「サンプラザ栃木」で開催した。当日は53の企業が参加。それぞれ設けられた企業ブースに生徒が訪問し、業界や仕事内容を直接人事・採用担当者から話を聞く形式で行われた。企業によっては実際に製造したものを持参したケースもあった。

参加した生徒からは「知らない企業を知るきっかけになりました」「考えていた業界だけではなくほかの業界も知ることができて興味が湧きました」など、担当者と対面で話ができるからこそその感想が数多く寄せられた。

MS&ADグランアシスタンス株式会社

電話の先のお客さまへ笑顔を届ける

会社情報
●基幹事業 総合アシスタンス・コールセンター事業
●設立 1989年(平成元年)
●資本金 1億円
●従業員数 1,415人

会社の強み・社風

当社は自動車や住まい、海外でのトラブルに対して、電話で解決のお手伝いをする「総合アシスタンス・コールセンター」を運営しております。お客様に寄り添った対応で、日々安心をお届けしています。

〒359-0037 埼玉県所沢市くすのき台1-11-2 西武第二ビル6F
TEL 050-3818-1462
URL <https://www.grand-assistance.co.jp/>

センコー株式会社

物流の時代を先取る

会社情報
●基幹事業 国内外のさまざまな貨物輸送事業(トラック、鉄道、船舶など)・倉庫事業・国際物流事業を展開
●設立 2016年(平成28年)
●資本金 100億円
●従業員数 2万6,717人(連結)

会社の強み・社風

センコー株式会社は、世の中を支える物流サービスの事業を展開しています。創業100年を超える会社で、長年培ったノコーグループの中で売上高で多くのお客様の上に6割以上を占めるから信頼を得て毎年成長中核事業の一翼を担う長を続けています。

〒336-0963 さいたま市緑区大門2080-1
TEL 048-764-8191
URL <https://www.senko.co.jp/jp/>

株式会社丸和運輸機関

丸和の強みは「一体感」

会社情報
●基幹事業 3PL事業、EC事業(ネット通販)、食品物流事業(スーパー・マーケット)、運輸・宅配事業
●設立 2016年(昭和48年)
●資本金 3億5,000万円
●従業員数 25,697人

会社の強み・社風

2024年度より2年連続で基本給のベースアップを実施! (総合職240,000円 他職群による) 当社は単にモノを運ぶだけではなく、モノを運ぶ「組織」を創る「3PL(サードパーティ・ロジスティクス)事業」を中心にお客様から信頼を得て毎年成長中核事業の一翼を担う長を続けています。

〒342-0008 埼玉県吉川市旭7-1
TEL 048-991-0600
URL <https://www.momotaro.co.jp/>

株式会社開成

人と暮らしに、確かな安心と快適を。

会社情報
●基幹事業 給排水・空調・消防設備等の工事・施工管理など
●設立 1977年(昭和52年)
●資本金 34,000,000円
●従業員数 35人

会社の強み・社風

マンションや商業施設、公共施設の給排水・空調・消防設備の工事といった建物の「水・空気・安全」と仲間とのつながりを守るのが私たちの第一を第一に考えた、仕事です。チームワークを活かして働く環境があります。

〒190-0022 東京都立川市錦町6-24-14日野橋立川ビル2F
TEL 042-522-3251
URL <https://kaisei-j.tokyo/>

キャリア教育の変化に
気がついていますか。

キャリア教育支援協議会

- ミスマッチのない確かな就職
- 高校×企業の協働「高企連携」
- 会員企業募集中

キャリア教育支援協議会

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1659 E-mail info@s-kyogikai.com

木村電子工業株式会社

品質を支えるのは人の力

会社情報
●基幹事業 各種電子機器の設計・製造
●設立 1965年(昭和40年)
●資本金 40,000,000円
●従業員数 78人

会社の強み・社風

「板金設計」からはじまり、「資材調達」「精密板金」「組立配線」という四つの技術を提供してお客様のビジネスをトータルサポートしてまいります。一生懸命に仕事を方を求めています。

〒196-0021 東京都昭島市武蔵野2-7-7
TEL 042-544-3211
URL <https://www.kimura-ei.co.jp/>

京王自動車株式会社

信頼され、選ばれる京王自動車

会社情報
●基幹事業 タクシー事業を中心とした運送業、自動車整備業
●設立 1941年(昭和16年)
●資本金 1億円
●従業員数 1,568人

会社の強み・社風

私たち、整備工場という「カルマの病院」で、自動車の治療や最良の状態を維持するカードクーターとして、その先の笑顔です。知識や技術をもとに、今後も未来を活かしながら、お客様を向かって走り続けます。充実した社員教育制度で社員をサポートしています。

〒206-0011 東京都多摩市閔戸2-37-3
TEL 042-314-8033
URL <https://www.keiotaxi.co.jp/>

太陽鉱油株式会社

人と人の想いを未来へつなぎます

会社情報
●基幹事業 エネルギー販売
●設立 1941年(昭和46年)
●資本金 44,000,000円
●従業員数 1,000人

会社の強み・社風

当社は物流を支える運送会社に向けた軽油販売をメインに、東日本エリアで直営61店舗のポートしますので、ネットワークを有し成長する喜びが感じます。充実した社員教育制度で社員をサポートします。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町3-81 TTビルディング6F
TEL 03-5641-5215
URL <https://www.taiyo-kogyo.co.jp/>

NEX NIPPON EXPRESS 日本通運株式会社

迅速・安全、高品質な物流を提供し、社会の発展を支える

会社情報
●基幹事業 物流事業全般および関連事業
●設立 1937年(昭和12年)
●資本金 701億7,500万円
●従業員数 34,299人

注目ポイント

長期ビジョン



警備業界の仕事

自らの成長を促す環境



人的警備で施設やイベントなどにおける安全・安心を守る 社員自身の「積極性」と「責任感」が成長につながる職場環境

株式会社 AOS（本社・神戸市、樹井功也代表取締役）は、関西・中部を中心に、施設やイベント等で警備員を配置する警備事業を展開している。管理部採用グループ責任者・所康夫部長を訪ね、事業内容や社員に対する充実したサポート、求める人材像などについてお話をうかがった。

施設・イベント警備に注力 性別問わず働きやすい環境

平成21年の創業以来、株式会社 AOS は警備事業に注力してきました。警備業とひと口に言ってもその仕事の幅はとても幅広く、「機械警備」や「輸送警備」など実際にさまざまです。

当社では主に、施設などの決められた場所に常に警備員が常駐して安全を保つ「人的警備」に力を入れています。特に、商業施設や工場、マンション、また病院や介護施設、リゾート施設、あるいはホテルや金融機関、美術館などといった多様な場所における「施設警備」と、スポーツ・芸能イベントや音楽コンサート、花火大会、冠婚葬祭など、人員を必要とする施設における「イベント警備」の二つが当社の基幹事業となっています。現在は、関西・中部地方を中心に実施していますが、今後は全国への展開も図っていきたいと考えています。

同じ警備の仕事でも、その内容や特徴、働く中で気をつけるべき場面などは異なります。例えば、施設警備は施設の出入り管理や各出入口の開錠・施錠、そしてそれらを行うための巡回点検などが主な仕事です。日々同じ業務の繰り返しですから、さほど難しいことはないかもしれません。しかし、それゆえ、逆に施錠を忘れたり電気を消し忘れたりと、油断やミスにつながりかねないのも事実です。そのため、施設警備では働く人々の「手堅さ」が重要となります。

一方、イベント警備では手堅さよりも、むしろ必要とされるのは、会場の雰囲気を守るためにもイベントに参加している人々のテンションに私たちも合わせて警備に当たるという構えです。会場案内やアナウンスなども、その時の環境に合わせつつ、安全を守る必要があるのがイベント警備というものです。

現在、当社で募集をして

いるのは、現場を中心に働く「一般警備職」です。この職種で働いている社員の男女比に差はさほどなく、性別を問わず活躍してくれています。屋外勤務や身体を動かすことが多い仕事であるため肉体労働のカテゴリーではありますが、必ずしも重たい荷物を運ぶ仕事が多かったり、力や体力のある人しか働くことができないというわけではありません。業務に必要な道具で最も重いものでも、懐中電灯やイベント警備等で使用するトランジスタメガホンといったものばかりです。肉体労働ではありますが、常に体を酷使しなくてはならない仕事ではないため、警備の経験がなくても働きやすい職場であると考えています。

自然体のコミュニケーション 自身の成長につながる積極性

高卒新卒者採用で重視しているポイントは、自然な会話ができるかどうかという点です。高校生のみなさんが、学校での就職活動サポートで面接マナー等を身につけ、本番でそれを一生懸命やろうとしている頑張りはヒシヒシと伝わってきます。しかし、当社では就活時に限定された立ち居振る舞いではなく、自然体のみなさんを知りたいと考えているのです。入室後の元気な挨拶や面接時のナチュラルな受け答えなど、私たちとしっかりとコミュニケーションが取れていれば、それで十分です。

また、自分の言葉で話しているかどうかという点に

も注目しています。面接マナーと同様に、準備してきた通りに回答しようとする、矛盾が生じてしまいやすい傾向にありますから、面接では自分の考えを自分の言葉で話せることがほしいでしょう。

そうした自然な会話やコミュニケーションは、社会で働いていく中でも活きてきます。当社でいえば、ほかの社員と連携して業務に当たることもありますし、施設やイベントに足を運んだ人々に対応する時もコミュニケーション能力は欠かすことができません。もう少しこれば、周囲と関わるとしての積極性が必要です。積極性が醸成されないと、結果として十分なコミュニケーションを取ることができず、仕事の評価につながらないということも十分予測されます。

積極性は、会社が社員に求める人物像にも通ずる部分です。高校新卒者は、同年代の大学新卒者が就職してくるまでの4年間、積極的に仕事に携わることで、学歴分の穴埋めができるというのが特論です。積極的であれば、その分与えられる役割も大きくなってくるため、必然的に本人の責任感も強くなっています。自ら多くのことに挑戦していくことで、失敗が「次につながる」良い経験に昇華し、今度は問題解決力につながっていきます。積極性があるというのは、目標達成のために失敗の原因を解決する力を持っているということと同義で、その力は必ずや社会でも必要とされるものです。



所康夫
部長
管理部採用グループ責任者

自分で決めることが重要性 社会人として責任感を育む

就職先を決める際、「やりたいこと」で企業を決めていくというのは確かに有効でしょう。しかし、高校3年次から自分のやりたいことを探していくには、どうしても時間が足りません。その結果、自分で決めることがなく周りの意見に従い、企業選びや就職活動を行う人が少なくない印象があります。驚かれることが少なからずありますが、当社では入社理由を問うことはありません。「お給料が高いから」「安全に一人暮らしをしたいから」などの理由でも歓迎します。ただし、その理由は自分自身で決めたことであって、それを目標に能動的に働くことを期待しています。他者が決めると、失敗した時に周りに責任転嫁してしまいかねません。しかし自分で決めたことであれば、仮に失敗したとしても、自分の判断で何が間違っていたのか、どうすれば成功するのかを知ろうとするアプローチが生まれるはずです。これは、問題解決力の会得につながる大きな一歩です。小さな理由でも自信を持って自分自身で決断し、社会人としての人生を歩むようにしましょう。当社はみなさんが決めた道を応援します。

本紙 目常生活を支える手厚い支援

株式会社 AOS では、社員の日常生活をサポートする制度が充実している。

例えば、社会人になるに当たり一人暮らしを始めた新入社員に対しては「スタートアップキット」を提供する。家具・家電といった大きなものから、布団や調理器具、バスタオル・フェイスタオルのような日用品も含め、スタートアップのために必要なものを会社で用意している。新入社員は抱つて社会人

としての新生活を迎えることができるは魅力的だろう。

そのほか、病気や体調不良になった際の病院への送迎・案内、食料・飲料等の提供など、慣れない土地で生活する不安な気持ちを支えるようなサポートも実施している。

また、動画配信サービスのベーシックプランの無料提供を始めなど、勤務時間外や自宅で社員がノビノビと過ごせる支援も手厚く行っている。

現在、当社で募集をして

会社の強み・社風

関西地方を中心に、警備に関するさまざまなサービスを日本全国で展開している当社は、個性に合わせて柔軟な働き方を選択できることが特徴です。また、会社見学にかかる交通費を全額負担したり、ひとり暮らしの支援をしたりなど福利厚生にも力を入れています。

会社情報

●基幹事業 総合警備保障事業、防犯・防災等に関するコンサルタント、交通量調査、警備用品の製作・販売など
●代表者 樹井 功也
●設立 2009年(平成21年)
●資本金 40,000,000円
●従業員数 350人

会社の強み・社風

関西地方を中心に、警備に関するさまざまなサービスを日本全国で展開している当社は、個性に合わせて柔軟な働き方を選択できることが特徴です。また、会社見学にかかる交通費を全額負担したり、ひとり暮らしの支援をしたりなど福利厚生にも力を入れています。

合言葉は「信じるよりも確かめよ」

株式会社AOS

仕事紹介

重厚なバックアップ体制を完備
お客様の要望に応じたサービスを提供
商業施設や病院などで「施設警備」や、複数の施設の点検などを行なっています。そのほか、「巡回警備」、商業施設のオープンを中心に、お客様のニーズとコスパを最大限に活用する「総合提携」を行なっています。

経験を積みながら、チームをまとめる統率力を身につけていただきます。その後、適性を考慮しながら、指導教育や管制業務まで行なうこともあります。

先輩からのメッセージ

藤原 遼子さん
所属 本社 管理部
令和5年4月入社
岩手県立
不來方高等学校
私は周りの様子を見てから行動するよりも、自分から行動することが多かったため、その分失敗もありました。しかし、管理部のよき指導教育や管制業務で、細かい作業が多く

一つひとつていねいさが求められます。そのため「失敗しても良い」ではなく「失敗しないように」と、意識が変わりました。身近な上司や先輩方の支えもあり、日々頑張っています。

備考

[京都オフィス] 〒612-8002 京都市伏見区桃山町山下32 MomoテラスAOS事務所
[大阪オフィス] 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町11-7 上本町グランディムビル902
[三宮オフィス] 〒651-0084 神戸市中央区磯辺通3-2-17 KOWAワールド三宮ビル5F
[関西空港オフィス] 〒549-0001 大阪府泉佐野市泉州空港北1 エアロプラザ 地下1F



問合せ

[本社] 〒650-0038 神戸市中央区西町353三井神戸ビルディング4F
TEL 078-322-2260 URL https://www.sc-aos.co.jp/

九州・沖縄

エコデンレース全国大会

26年新卒採用状況



将来を担うテクノロジスト育成 専門的な学びを活かした部活動

「自立・協調・創造」を校訓に掲げる宮崎県立佐土原高等学校(宮崎市、香川健二校長)。文化・芸術・スポーツ面の活動を重視し、心身ともに調和のとれた豊かな人間性を育み、専門的な知識を身につける学校独自の学科や部活動における生徒の活躍に迫る。

●幅広い先端分野の学習

佐土原高校は昭和63年4月、高度情報化と先端技術に対応できる人材の育成を目指して、「電子機械科」「通信工学科」「情報技術科」「産業デザイン科」の4学科設置のもと開校した。

電子機械科は、充実した施設・設備を使用しながら機械設計、工作、制御に関する基礎・基本を学ぶ。3年間で「自分で設計したロボットを自在に制御し、目的を達成する」ために実際に体験を積み上げていく。

通信工学科は、電気技術とコンピュータ技術を融合した情報通信に関する知識と技術を身につける。さらに、今後のICT社会に対応した電気情報通信ネットワークや電気情報通信機器の設計・運用・保守など、主体的に対応できるスペシャリストの育成を目指している。

情報技術科は、ハードウェ

ア・ソフトウェア両面にわたって、知識と技術を学習すると共に実践的な能力を養うほか、経済産業省「情報処理技術者試験」の合格を目指し掲げる。

産業デザイン科は、表現力や創造力の向上を図りつつ現代社会のデザインについて考察力と視野を広げる。基礎から最新鋭のコンピュータ・システムを活かしたデザイン制作を通して知識や技術を身につけ、グラフィックデザイン、工業製品のデザイン、映像、webデザインを産み出す。

●エコデンレース全国大会

教育方針の一環であるクラブ活動と部活動の振興・充実は、相互連動のもとに推進されている。情操豊かでより高い知性の陶冶を目指す文化活動と、栄光への道と猛練習を続ける体育活動の成果は、同校生徒の青春群像を爽やかでありつつ

もたくましいものとして具現化しているのが佐土原高校の特色の一つだ。

エコカー部は今秋の11月22・23日、「2025エコデンレース全国大会」で見事優勝を飾った。同大会は、全国の高校生を対象に実施される競技大会で、定められたエネルギー源で40分間走行するというのだ。

大会出場に先立って、熊本県や宮崎県で開催された地方大会に参戦してチーム力を伸ばし、全国大会においても部員一人ひとりが実力を発揮することができた大会になったと振り返る。

エコカー部は、単3充電池10本を使用して30～40分間走行距離を競う「エコデンレース」や単3充電池40本を使用した鈴鹿サーキット3周のタイムを競う「Ene-1鈴鹿KV-40チャレンジ全国大会」への参戦に向けて、車体の製作・開発やテスト走行に日々取り組んでいる。佐土原高校は今後も幅広い先端分野の学びを深め、有為な人材を輩出していく。



半数が「人材確保苦戦」「初任給の見直し」8割超

●採用活動実施は8割超え

九州生産性本部は10月31日、「26年新卒採用状況と内定者フォローの取り組みに関するアンケート調査(Web)」を公表した。

「26年4月入社採用を実施しましたか」の質問に対して、採用を「実施した」企業は80.3%。採用活動に積極的であることがうかがえるとした。

「26年4月入社新卒採用状況について」「予定していた人数を採用できたか」に対して、「予定の人数に満たなかった」が48.0%で、「予定通りの人数を確保できた」は33.7%にとどまっていた。過去3年間で比較すると、少しずつ減少しているものの、今年も5割近くと、依然として人材確保に苦労している企業が多いことがうかがえると分析した。



●内定辞退は半数を占める

「採用予定者からの内定辞退はありましたか?」に対して、「あった」は56.1%と、半数以上を占めた。回答上位3業種を業種別で見ると、「卸売・小売」が62.5%、「建設・不動産」が43.8%、「メーカー」が39.3%となっていた。

「新卒採用活動において『特に力を入れていること』を教えてください」に対して最も多かった回答は「自社を理解してもらうための企業訪問・インターンシップ・就活ブース出展」の48社・46.6%だった。以下、「大学や高校との関係性の強化」23社・22.3%と続いている。

「新卒者獲得のために、社内の制度や取り組みを変更した、または変更を検討していることはありますか?」の質問に対して、最も多かった回答は、「初任給の見直し」で、84社・81.6%と、実に8割以上の企業が取り組んでいる・取り組もうとしていることが分かったとした。

沖縄県の高校生のための進路応援BOOK 2026
沖縄県の高校生に最新の進路情報を!
会員特集
沖縄県から未来へ羽ばたこう!
先輩たちの進学・就職成功体験談
沖縄県内高校生の就職事情・採用環境
「沖縄県の仕事」再発見
▲好評既刊(2026年度版)
沖縄県内の高校生の進路事情と共に、沖縄からの進学者を大歓迎する注目の学校や高校新卒就職志望者のスケジュールなどを紹介。希望の進路を実現した先輩からのメッセージなど、沖縄県に在住する高校生のみなさん必読のエリア別進路情報誌です。

お問い合わせ
ライセンスアカデミー
TEL 169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1656

YBM 株式会社ワイビーエム
地下と水の技術とともに
会社情報
●基幹事業 機械の組立加工・塗装・電気配線・製品部品の保守および荷造りと出荷業務
●設立 1967年(昭和42年)
●資本金 1億円
●従業員数 280人
会社の強み・社風
「地下と水の技術で明日の美しい地球環境づくりに貢献する」という方針のもと、建設・土木・鉱山・環境関連の機器と感じる快適な職場を製造している機械環境づくりに取り組めています。
〒847-0031 佐賀県唐津市原1534
TEL 0955-77-1126
URL https://www.ybm.jp/

臼杵運送株式会社
安心と安全を全国へ届ける
会社情報
●基幹事業 一般貨物自動車運送事業など物流に付帯する事業
●設立 1950年(昭和25年)
●資本金 20,000,000円
●従業員数 1,028人
会社の強み・社風
全国に23拠点を展開している、創業75周年を誇る総合物流会社です。
「入社して良かっただ」とと思ってもらえた企業を目指して、成長しながら未常に前向きな改革に取り組んでいます。
〒870-0266 大分市大字大在2
TEL 097-593-1001
URL https://www.usukiunso.co.jp/

株式会社ハンズマン
住まいと暮らしのお手伝い
会社情報
●基幹事業 ホームセンターの運営、接客、発注、品出し、レジ対応、在庫管理など
●設立 1964年(昭和39年)
●資本金 10億5,750万円
●従業員数 1,367人(令和7年6月末時点)
会社の強み・社風
当社では、お客様に「100本入りのストローを1本だけ売って欲しいです」と言われば、「もちろんです!」と、お客様を幸せにするお客様の目の前で袋からおもてなし精神がハンズマンのやりがいがあるとができます。目の前で取り組んでいます。
〒885-0006 宮崎県都城市吉尾町2080
TEL 0986-38-0847
URL https://www.handsman.co.jp/

株式会社緒方塗装
この一刷毛に「次の時代を彩る」
会社情報
●基幹事業 住宅・アパート・建物全般、橋・鉄塔などの建築塗装、土木塗装
●設立 1970年(昭和45年)
●資本金 20,000,000円
●従業員数 41人
会社の強み・社風
当社は、創業以来55年を迎えました。一般住宅をはじめ商業ビル、マンション、橋梁、送電線の鉄塔などあらゆる塗装工事を行っています。「確かな技術と信頼」をキャッチフレーズに全社員が安全第一で健康で明るい職場環境づくりに取り組んでいます。
〒880-0055 宮崎市南花ヶ島町341-3
TEL 0985-22-8091
URL https://www.ogatatosou.com/

外国人材採用&活用
ポイントヒント
多様な国籍のコラボレーションで生産性を高める!
お問い合わせ
外国人材採用&活用
TEL 169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1668

お問い合わせ
外国人材採用&活用
TEL 169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24
TEL 03-5925-1668

IHJ アイ・エイチ・ジェイ鑑
関わるすべての人を幸せにする
会社情報
●基幹事業 携帯ショッピング運営、OA機器/法人携帯電話/ウェブサイト販売など
●設立 2007年(平成19年)
●資本金 81,000,000円
●従業員数 189人
会社の強み・社風
当社は、携帯電話ショッピングの運営と企業向けにOA機器や携帯電話・ウォーターサーバーなどを販売しています。お客様がよろづやくお問い合わせを心がけています。
〒890-0064 鹿児島市鶴新町12-12 第2岩崎ビル3F
TEL 099-214-3901 (管理本部)
URL https://ihj-recruit.jp/

有限会社気流
見えない空気に、自分の仕事が残っている
会社情報
●基幹事業 ダクト(建物内の空気の通り道)の設計・製作・取付施工など
●設立 1986年(昭和61年)
●資本金 2,500万円
●従業員数 26人
会社の強み・社風
当社は、沖縄本島から離島に至るまで、さまざまな施設のダクト工事を手がける専門工事会社で、ランから、将来有望な若手までたくさん年齢も幅広く、技術のメンバーが活躍しています。
〒901-0504 沖縄県島尻郡八重瀬町字後原589-5
TEL 098-963-8787
URL https://kiryu-duct.jp/

会員企業 キャリア教育支援協議会
高卒採用は宝の山
森部好樹 著、日経BP社 発行
成長企業は高卒新卒者を積極採用していた!
将来的伸びしろが大きく、多彩な現場で活躍できる高校新卒者の採用実態、社員のインタビューなどを豊富に掲載。スタート・アップ、ベンチャー、中堅・中小企業のための理想的な人材獲得戦略を指南する一冊です。
お問い合わせ
キャリア教育支援協議会
TEL 03-5925-1659 (ライセンスアカデミー内)

キャリア支援&就職ジャーナル
高卒採用は宝の山
会員企業 キャリア教育支援協議会
制作・発行 大学新聞社
発行日 令和7年11月28日
発行人 白田 康則
編集人 川 祐 也
取材・執筆・編集 加藤 陽一 鬼頭 美
川井 美永 島崎みのり
島崎 八枝 森田 茉
小笠 碧月 小山内 帽子
津谷 紗月 増田 彩夏
紙面デザイン&DTP制作 三井 加洋子 小尾 ごどみ
*本紙の記事・写真、および図版等の無断転載、複製、複写、翻訳を禁じます。V-3330.717625#
©大学新聞社 2025 Printed in Japan
お問い合わせ
キャリア教育支援協議会
TEL 03-5925-1659 (ライセンスアカデミー内)
URL https://daigakushinbun.com/

イタリアの教育トピックス vol.2

日本留学フェア in 「Lucca Comics & Games 2025」



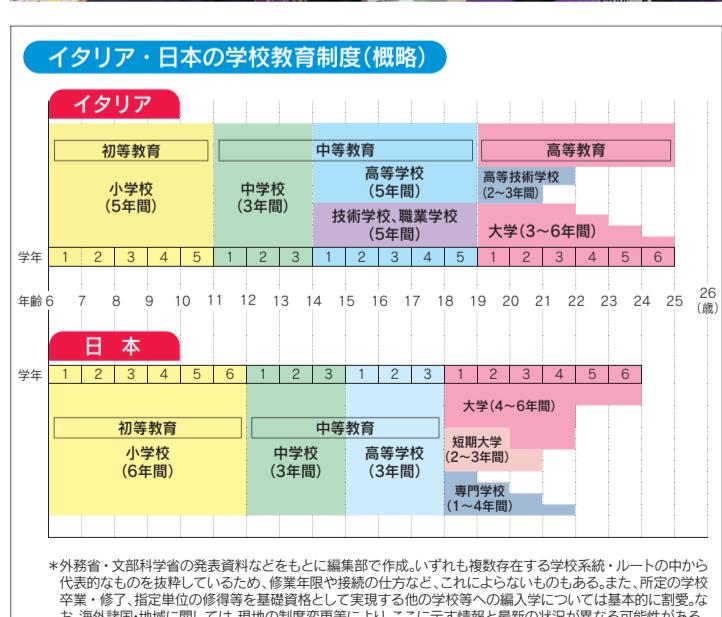
世代を超えて支持集めるアニメーション 増加する日本文化に関心を持つ若者

世界遺産の登録件数が最も多く、日本と長い友好関係を築いてきたイタリア共和国。プロサッカーリーグの「セリエA」を擁するなど、スポーツ強豪国としても知られ、2026年春にはミラノ市とコルティナ・ダンペツツオ市でオリンピック・パラリンピック冬季競技大会が開催予定とあって話題を集めている。本稿ではイタリアの教育制度や現地の交流の取り組みをお伝えすると共に、10月29日～11月2日の期間に開催された「Lucca Comics & Games 2025」内の「日本留学フェア in イタリア」の様子を報告する。

イタリアの教育制度に注目 日本文化に寄せられる関心

国際交流基金(本部東京・新宿区)によれば、イタリアの教育制度は、小学校5年間、中学校3年間、高等学校5年間の「5-3-5(4)」制となっている。義務教育は6～16歳の10年間だ。公用語はイタリア語で、第一外国語には英語が選ばれ

ることが圧倒的に多いようだ。2003年より小学校で英語が必修外国語となったほか、中学校(中等教育前期)では第二外国語としてフランス語・ドイツ語・スペイン語のいずれかが必修となっていることもあってか、日本語学習者の7割は、高等教育機関で学ぶ者によって占められているのだという。



2023年3月31日、同基金が公表した『2021年度海外日本語教育機関調査報告書』によると、21年度時点のイタリアの日本語学習者数は8,387人。18年度実施の前回調査と比べて556人(7.1%)増え、世界の国・地域別で第28位となった。日本語学習者数を取り上げてみると、西欧諸国の中ではフランス、英國、ドイツ、スペインに次いで5番目だった。

日本文化はイタリア現地で好意的に受け止められており、特に、歴史や伝統、和食、武道、映画、文学、インテリア、漢字などへの関心が高いという。若者を中心に日本のアニメーションや漫画の人気が非常に高く、日本語学習のきっかけとする者も多いようだ。

アニメーションやマンガに視線 大阪・関西万博で記念イベント

イタリアでは、1970年代後半からテレビで日本のアニメーション放映が始まり、特に永井豪氏ら原作の「鋼鉄ジーゲ」「UFOロボグレンダイザー」は熱狂的に受け入れられ、いまなお絶大な支持があるという。このような背景で育った“アニメ第1世代”が保護者となり、親子2世代で日本のアニメーション・マンガに親しむ状況が生まれていると伝わる。

なお、7月14日に大阪・夢洲の会場で開催された「2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)」では、イタリア館内でトスカーナ州知事のエウジェニオ・ジャーニ氏と永井豪氏による特別対談が実現。当日は、永井豪氏に「トスカーナ州文化ペガサス賞」が授与されるなど、記念すべき一日となった。

京都市とフィレンツェ市の交流 高校生がロゴマークをデザイン

イタリアと日本の高校生との交流に関する直近の注目トピックスとして、京都市立美術工芸高等学校(京



を超える来場者を迎えた。

Lucca Comics & Gamesを特徴づけるのは、中世の街並みが残るルッカ市全体が会場となる点だ。ルッカ市が全額出資する企業によって運営されており、日本からも毎年数多くの漫画家やゲームクリエイターらが招待されている。ラ社が出演するのは昨年に続いて2度目だ。

Lucca Comics & Games 2025の会場の一つである Lucca Fair Centre 内で開かれたラ社の「日本留学フェア in イタリア」は、日本語学校等がブースを構え、参加者が自由に説明を受けることができる方式进行。合わせて、折り紙や書道を体験できる日本文化体験ブースも設置し、各ブースには毎日約40人の来場者が着席するほどの人気を集めていた。

各ブースを訪れる参加者の中には、アニメやマンガを通して独学で日本語を学び、会話ができるほどの高い日本語能力を備えている者も見受けられた。家族連れからコスプレイヤーまで、幅広い層の人々が日本の文化やサブカルチャーに興味・関心を寄せていることが感じられ、今後の日本留学の機運の高まりも期待される。

ラ社は2026年10月28日～11月1日にも、「Lucca Comics & Games 2026」内で「日本留学フェア in イタリア」を開催予定だ。